こんにちは！市民病院です！

問い合わせ
加東市民病院
☎42・5511

ワクチン接種を受けましょう

小児科部長
石原　重彦

水痘（水ぼうそう）ワクチン

平成26年10月から、1歳以上3歳未満のお子さんは、水痘ワクチンを定期接種として2回受けることができるようになりました。しかし、年度途中から始まったため、将来同級生となるこどもたちの間で接種回数が異なったり、2回接種と言いながら、3歳までに任意接種で1回受けた3歳以上のお子さんには定期接種の機会がなかったりといった問題点が指摘されていました。

そこで、加東市では平成27年4月から1年間に限り、3歳から小学校入学前までのお子さんのうち、今までに水痘ワクチンを受けていない、または3歳までに1回しか接種できなかった方を対象に、水痘ワクチン接種1回分を全額助成により受けられることになりました。

水痘ワクチンは、1回の接種では効果が不十分です。1回の接種で「かかっても症状が軽くすむ」という意見もありますが、かかってしまった子どもたちが、周囲に水痘を拡げる原因になってしまう恐れもあります。

接種期間は平成28年3月31日までですので、該当するお子さんはぜひ受けてください。

おたふくかぜワクチン

加東市では独自に、1歳から小学校入学前までのお子さんを対象として、おたふくかぜワクチン接種1回分を全額助成しています。

おたふくかぜを軽い病気と思われている方が多いようですが、子どもがおたふくかぜにかかった場合、数百人にひとりが難聴（耳が聞こえなくなる）になると言われています。

おとなもぜひワクチン接種を

ワクチン接種を受けるお子さんが増えたため、これらの病気にならずに成人になる人も多くなりました。これらの病気は、子どもの時にかからなければ、もうかからないのではなく、一生に1回はかかる可能性があります。成人になってかかると、とても重症になると言われています。これらの病気になった覚えのない方は、かかりつけ医にご相談のうえ、ワクチン接種を受けることをおすすめします。

このワクチンの接種年齢は『1歳になったらすぐに』『2歳から5歳までに』『集団生活の始まる前に』など、いろいろな意見があります。かかりつけ医の先生と相談して、ぜひ受けてください。

元気応援塾（第２回）受講生募集

乳幼児の家庭内における事故予防を学び、子育てによい環境を、みんなでつくりましょう。

講　演　「子どもを家庭内事故から守ろう！」
講　師　ＮＰＯ法人　Ｃ・キッズ・ネットワーク　大森節子さん
対　象　健康づくりや地域のボランティア活動に関心のある方
日　時　9月15日(火)　10時～11時30分
場　所　加東市役所2階　保健センター内
申込期限　9月14日(月)
※お電話でお申し込みください。

問い合わせ　市民生活部健康課（庁舎２階）　☎42-2800